

1811 プレート境界巨大地震等の広帯域強震動予測に関する研究  
担当者 関口春子 (sekiguchi.haruko.6u@kyoto-u.ac.jp)

・実施機関（代表機関）名

京都大学防災研究所

・研究目的

プレート境界巨大地震や内陸地殻内地震等を対象として、広帯域強震動生成のための震源モデル、地殻構造モデルおよび大阪盆地等の堆積盆地構造モデルの高度化を行い、長周期地震動を含む広帯域強震動予測手法の構築を目指す。